

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
平成11年7月19日 第16報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(珪) <i>Melosira granulata</i>	110		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	10		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	76		
(珪) <i>Fragilaria capucina</i>	8		
(珪) <i>Cymbella ventricosa</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	300		
(他) その他の植物プランクトン	16		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	214	31.9	42.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	440	65.7	58.0
(み) みどり虫藻綱	0.0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	16	2.4	0.0
総細胞数	670	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	5.0E+05
種類数	8		

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第1優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Keratella cochlearis</i> var. <i>microcantha</i>	100

第2優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Keratella cochlearis</i>	60

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

### 植物プランクトン第1優占種



***Rhodomonas* sp.**  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。2本の鞭毛を有する。

### 動物プランクトン第1優占種



***Keratella cochlearis* var. *microcantha***  
(カメノコウワムシ)  
輪虫類

本種は背側と腹側の2枚の殻を持ち背側には亀甲状がある。殻の後端は細長く伸びているが、その突起が短いのが特徴である。

### コメント:

植物プランクトンは、フラギラリア、メロシラ等の珪藻をはじめとして種類数および細胞数とも少なくなったことから、結果としてロードモナスが優占種となった。動物プランクトンはカメノコウワムシが100個体/lと最も多かった。この種は暖水性で、比較的富栄養化した湖沼でよく見られる種類である。